



芝浦だより

「心もからだも強い子」をめざして

校長 井田 孝

朝晩の気温が下がり、町では木々が秋の装いに葉の色を変え、校庭の金木犀は小さなオレンジ色の花からいい香りを届けてくれています。

今秋は、アジア大会やバスケットボール、バレーボール、ラグビーのワールドカップなど、大きなスポーツイベントが行われていました。アスリートの真剣な表情や躍動感あふれる動き、また歓喜にわくサポーターやコーチ、関係者の姿を見て、感動された方も多かったのではないのでしょうか。

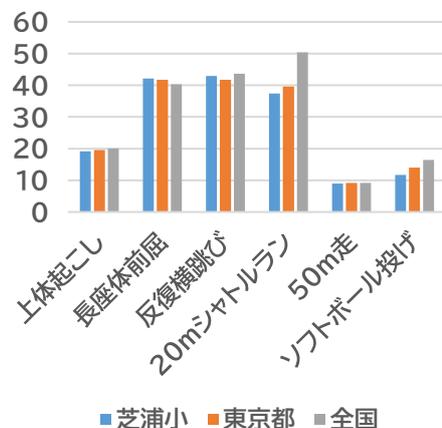
今年度の東京都児童・生徒体力・運動能力調査の結果が出ました。学年によって多少違いはあるものの、男女とも芝浦小の児童は50m走、長座体前屈、そして身長・体重が全国平均を上回りました。一方、20mシャトルラン、ソフトボール投げが全国平均を下回る結果でした。下回った2つは、東京都全体でも同様の傾向です。ところで、体力低下が叫ばれている昨今ですが、30年前と比較して今の子供たちは、ソフトボール投げ以外は遜色ない結果でした。お子様の結果は、10月末に通知表と同じタイミングで返却いたします。

先日、プロラグビーチーム「東京サントリーサンゴリアス」の選手とスタッフの方によるラグビー体験教室を開きました。参加した6年生は鍛え抜かれた体と技を体感した後、一人一人が直接指導を受け、パス、キック、タックル、トライに挑戦しました。運動の得意、不得意、男女の関係なく、夢中になって活動していました。

生涯にわたって運動に親しみ体力の向上と健康の保持増進をしていくために、様々な運動への関心を高め体験する機会を設けていきたいと考えます。そして、フェアプレーやチームワーク、相手を思いやる心も具えた「心もからだも強い子」(本校教育目標)を育てる、チーム芝浦小学校でありたいと願っています。

ソフトボール	1993年	2023年
6年男子	31.7m	22.3m
6年女子	17.5m	11.7m

6年女子(抜粋)



6年男子(抜粋)

